

令和5年度 決算報告書について

令和6年度 第1回 全国健康保険協会長崎支部評議会



全国健康保険協会 長崎支部
協会けんぽ

目次

内容	ページ
1. 令和5年度 決算報告書	1-2
2. 令和5年度 全国健康保険協会(健康保険)決算報告書の概要	3

令和5年度
決算報告書

第16期

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

全国健康保険協会

決算報告書

(健康保険勘定)

(単位: 百万円)

収 入				
科 目	予算額	決算額	差 額	備 考
保険料等交付金	10,985,144	10,985,144	-	
任意継続被保険者保険料	69,845	65,158	△4,687	被保険者数が見込を下回ったこと等による保険料収入の減
国庫補助金	1,269,519	1,281,977	12,457	令和4年度の保険給付費等補助金の精算額が確定したことに伴う追加交付による増
国庫負担金	5,440	5,440	-	
貸付返済金収入	88	69	△19	貸付金額が見込を下回ったことに伴い返済金額についても見込を下回ったことによる減
運用収入	-	32	32	預金利息の増
雑収入	17,921	20,151	2,230	返納金等収入が見込を上回ったことによる増
計	12,347,958	12,357,971	10,013	
支 出				
科 目	予算額	決算額	差 額	備 考
保険給付費	6,909,394	7,151,196	241,802	加入者一人当たり医療給付費が見込を上回ったこと等による増
拠出金等	3,773,568	3,722,445	△51,123	
前期高齢者納付金	1,547,498	1,532,111	△15,387	前期高齢者納付金の賦課額が予算時の見込を下回ったことによる減
後期高齢者支援金	2,226,033	2,190,301	△35,732	後期高齢者支援金の賦課額が予算時の見込を下回ったことによる減
退職者給付拠出金	30	30	△0	
病床転換支援金	8	4	△4	病床転換助成関係事務費拠出金が予算時の見込を下回ったことによる減
介護納付金	1,113,479	1,079,318	△34,161	介護納付金の賦課額が予算時の見込を下回ったことによる減
業務経費	223,433	175,091	△48,342	
保険給付等業務経費	14,965	11,122	△3,844	申請書入力業務の件数が見込を下回ったこと等による減
レセプト業務経費	5,413	4,676	△738	
企画・サービス向上関係経費	5,991	3,543	△2,447	経減額通知の発送件数が見込を下回ったこと等による減
保健事業経費	197,063	155,750	△41,313	健診受診者数が見込を下回ったことによる減
福祉事業経費	0	0	△0	
一般管理費	58,614	47,246	△11,368	
人件費	18,891	15,953	△2,938	欠員、超過勤務の縮減等による減
福利厚生費	63	34	△29	
一般事務経費	39,661	31,259	△8,402	委託費、システム開発費が見込を下回ったこと等による減
貸付金	88	63	△25	高額医療費貸付件数が見込を下回ったこと等による減
雑支出	23,542	2,757	△20,785	令和4年度の保険給付費等補助金の精算額が確定したことによる減
累積収支への繰入	245,839	-	△245,839	
計	12,347,958	12,178,117	△169,841	
収支差	-	179,854	179,854	

(注1) 東日本大震災関係については以下のとおり。

- ① 国庫補助金には、令和5年度災害臨時特例補助金、令和5年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金を含めて計上している。
- ② 保険給付費には、一部負担金等免除に伴う費用(2,162百万円)を含めて計上している。
- ③ 保健事業経費には、健診及び保健指導の自己負担金の免除に係る費用を含めて計上している。
- ④ 雑支出には、令和4年度震災に係る特定健康診査・保健指導補助金返還金を含めて計上している。

(注2) 平成30年7月豪雨について、保険給付費には一部負担金等免除に伴う費用(0.001百万円)を含めて計上している。

(注3) 令和元年台風19号について、保険給付費には一部負担金等免除に伴う費用(0.040百万円)を含めて計上している。

(注4) 令和2年7月豪雨について、保険給付費には一部負担金等免除に伴う費用(0.055百万円)を含めて計上している。

(注5) 令和6年能登半島地震について、保険給付費には一部負担金等免除に伴う費用(62.520百万円)を含めて計上している。

(注6) 常勤職員に係る人件費は、決算報告書では一般管理費の人件費として計上しているが、損益計算書では各業務に従事する者に係る人件費は各業務経費に計上している。

(注7) 収支差179,854百万円は、累積収支に繰り入れる。

(注8) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。

令和5年度全国健康保険協会（健康保険）決算報告書の概要

- 健康保険勘定の収入は12兆3,580億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が10兆9,851億円（88.9%）、任意継続被保険者保険料が652億円（0.5%）、国庫補助金・負担金が1兆2,874億円（10.4%）等となっています。
- 健康保険勘定の支出は12兆1,781億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が7兆1,512億円（58.7%）、後期高齢者支援金等の拠出金等が3兆7,224億円（30.6%）、介護納付金が1兆793億円（8.9%）、業務経費・一般管理費が2,223億円（1.8%）等となっています。
- 健康保険勘定の収支差1,799億円は累積収支に繰り入れます。

（単位：億円）

		5年度予算 (①)	5年度決算(②)			差額(②-①)
				医療分	介護分	
収 入	保険料等交付金	109,851	109,851	98,707	11,145	-
	任意継続被保険者保険料	698	652	610	41	△47
	国庫補助金等	12,750	12,874	12,874	0	125
	その他	180	203	203	-	22
			(小計)	112,394	11,186	
計		123,480	123,580			100
支 出	保険給付費	69,094	71,512	71,512	-	2,418
	拠出金等	37,736	37,224	37,224	-	△511
	介護納付金	11,135	10,793	-	10,793	△342
	業務経費・一般管理費	2,820	2,223	2,223	-	△597
	その他	236	28	28	0	△208
	累積収支への繰入	2,458	-	-	-	△2,458
			(小計)	110,988	10,793	
計		123,480	121,781			△1,698
収支差		-	1,799			1,799

（注）計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。